

日時・場所	平成30年8月27日（月） 8時45分～ 庁議室
出席者	山仲市長、西村教育長、瀬川議会事務局長、竹中政策調整部長、小山総務部長、田中市民部長、高橋健康福祉部長、赤坂健康福祉部政策監、三上都市建設部長、遠藤環境経済部長、吉川教育部長、川端会計管理者、吉田政策調整部次長、北脇広報秘書課長、事務局（企画調整課）

## 1. 市長指示事項

- ・ 法律は守る必要があるが、政策においてはいい意味で相対化、客観化し、むしろ市民のニーズやまちの状況を踏まえて本市の政策立案に取り組んでもらいたい。これを今、改めて確認してほしい。障がい者の法定雇用率の達成状況の問題を見るとよく分かるが、国は自らが定めたものを守っておらず、深刻な状況である。障がい者への対応や認識の問題もあるが、先般から問題となっている公文書の公開や改ざんの問題も含め、信頼性が失墜している。野洲市の場合は情報は全て公開し、万が一間違いがあれば速やかに改め、かつ公表している。障がい者法定雇用率についても既に公表している。国の取組みについては是非相対化してもらいたい。
- ・ 避難所開設・運営研修の2回目を昨日実施し、多くの参加をいただいた。避難の課題は大きく、関心が高い。避難というより生活を維持するという観点なので、各部署全てに関係してくる。いつ起こっても対応できるよう、改めて研修の成果を生かしながら取り組んでほしい。

## 2. 報告事項

## ① 「総合計画ロードマップ」に関する入力作業及びヒアリングへの出席について

[所管:政策調整部]

本市では、第1次野洲市総合計画改訂版の「めざすべき都市像 - まちづくりの基本目標 - 施策体系」に基づき各部で実施されている全ての事業の中から、主要な事業の抽出を行い、ロードマップ形式で進捗管理を図っている。平成30年度中間ヒアリングを行うため、各部において提出書類への入力及びヒアリングへの出席を願う。

基本的な作業については例年と同様であるが、今年度は部長ヒアリングは行わず、担当ヒアリング後、市長ヒアリングを行うものとする。担当ヒアリングは9月18日（火）～28日（金）、市長ヒアリングは10月11日（木）、12日（金）を予定している。

提出書類は平成30年9月7日（金）までに所定のフォルダまで提出願う。

## ② 平成30年度勸奨退職希望者の受付について

[所管:総務部]

市では、円滑な組織運営を図るため、勸奨退職を実施する。滋賀県市町村職員退職手当組合勸奨退職の取り扱い基準に関する要綱により、毎年9月末までに勸奨退職予定者を報告する必要があることから、平成30年度末で勸奨退職を希望する職員は必要書類を人事課まで提出願う。

受付期間は平成30年8月27日（月）～平成30年9月21日（金）、定年年齢が60歳であり、勤続年数が11年以上の正職員を対象とする。

本市職員の年齢層の偏在が解消されつつあり、来年度以降の勸奨退職実施の有無及びその対象者については、退職状況等を鑑み検討を行う。

## 3. 協議事項

なし

## 4. その他伝達事項

- ・ 台風20号の対応について報告する。8月23日夜遅くから24日明け方にかけて滋賀県に最接近し、暴風により、看板やゴミステーションの横転、民家の瓦等一部飛散があったが、人的被害を含め大きな被害は無かった。自治会でコミセンしのはらとコミセンみかみにおいて自主避難の対応をいただき、しのはらに2名、みかみに1名避難して来られた。水防活動は、指導班1・2班、水防班3・4班に活動いただき、消防団は総勢76名に活動いただいた。施設の被害状況を取りまとめ中であるが、現在のところ消火栓の看板の損傷、発達支援センターの屋根板の一部飛散、三上保育園ままごとハウスのトタンめくれ、図書館の倒木2本等の被害報告を受けている。（市民部）
- ・ 8月27日の深夜に火事があったので報告する。0時51分に覚知、2時36分に鎮火した。場所は比留田の農業倉庫であり、鉄骨造2階建ての延べ260㎡が全焼した。原因は調査中である。類焼あり。人的被害は無かった。消防団8名（中里分団6名・本部2名）に出動いただいた。（市民部）
- ・ 避難所開設・運営研修の2回目を8月26日に行い、147名に参加いただいた。1回目・2回目合わせ、272名に参加いただいた。（市民部）
- ・ 自民党政務調査会が8月30日14時に開催される。関係部長は出席願う。（議会事務局）

## 5. 次回部長会議の予定

9月3日（月） 8時45分～ 庁議室